【様式１】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	兵庫県
取組市町村名 取組団体・企業名	加西市立賀茂小学校
取組の名称	地域名産「ハリマ王にんにく」　継承プロジェクト ～　生産から販売、調理を通して　～
実施時期	６月
取組内容に該当する食育ピクトグラム（複数選択可）	☑ 1 みんなで楽しく食べよう　☐ 2 朝ごはんを食べよう　☐ 3 バランスよく食べよう　☐ 4 太りすぎないやせすぎない　☐ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう　☐ 7 災害にそなえよう　☐ 8 食べ残しをなくそう　☐ 9 産地を応援しよう　☑ 10 食・農の体験をしよう ☑ 11 和食文化を伝えよう　☑ 12 食育を推進しよう
取組内容	実施日：６月　８日（月）ハリマ王にんにくの収穫 ６月２７日（土）ハリマ王にんにくの販売 ６月３０日（火）ハリマ王にんにく調理実習 参加者：３年生児童　１７名 収穫…生産者（１名）　販売…保護者（５０名） 調理実習…ふるさと創造会議・料理家・生産者（１０名） ３年生の児童は、地域の「ハリマ王にんにく」生産者と、昨年１０月ににんにくの植え付けを行い、今年５月に芽取り（大きく立派に育てる為）作業をし、６月８日に収穫しました。 収穫後は、風通しの良い軒下に吊るして乾燥させました。数日後、乾燥させたハリマ王にんにくの外皮を丁寧に剥き、余分な根を切り落とす調整作業をしました。また、重量や直径を測定し、サイズや品質ごとに分類・選別するプロセスを通じ流通規格の仕組みを学習しました。 販売日は、児童によるハリマ王にんにくの歴史劇（戦後、竹やぶでの野生化から復活）も保護者に上演しました。 調理実習では、賀茂地区ふるさと創造会議の皆さんの支援の下、料理家を迎えて、収穫したニンニクを使ってカレーピラフととり手羽中にんにく焼き、デザートにフルーツゼリーを作りました。昼食会には、お世話になった生産者の「にんにく博士」も招待しました。 学校・ふるさと創造会議・地域農業の３者が一体となった食育の場を創出し、長年の継承と新たな取組に、高い評価を得ました。  